

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 045	提案機関名 湘南家畜保健衛生所
要望問題名 オルニチン添加によるアンモニア臭の低減効果の検証	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 【背景】 臭いの低減方法には色々なアプローチがあるが、人ではオルニチン（シジミなどに豊富に含まれている成分）含有食品を摂取すると疲労臭（アンモニア臭）が低減されるとの報告がある。 【内容】 豚・鶏などの家畜に、オルニチンを添加した飼料を給与することで体臭から発するアンモニア臭を低減できるかの検討。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	神奈川県畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	①実施 ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	オルニチンの持つ悪臭低減効果については、情報が少ないことから引き続き情報収集を図りたいと思います。また今後悪臭低減に向けた試験を実施する中で、経口投与型で悪臭低減効果を有する資材が確認されましたら、その資材の悪臭低減効果等の検討を図る中でオルニチンも含めた効果について検討したいと考えております。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			